



令和7～11年度(2025～2029年度)

尾張旭市こども計画

概要版



幸せつむぐ
すべてのこども・若者の笑顔があふれ、
子育てしやすいまち 尾張旭

令和7(2025)年3月
尾張旭市

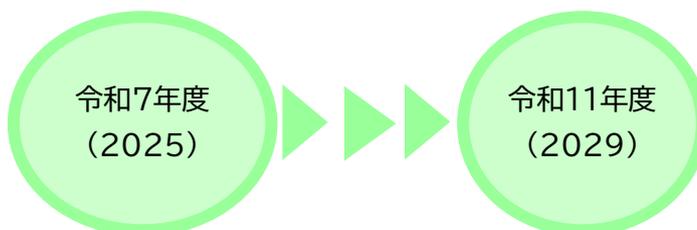
この計画は、法令や尾張旭市第六次総合計画に掲げるまちづくりの理念を踏まえ、こどもの成長を、家庭、地域、学校、団体、企業、行政など、社会全体で支えていくための基本的な考え方と取組を示したものです。

● この計画で一体的に策定する計画

法令上の計画名	法令
市町村こども計画	こども基本法
市町村子ども・子育て支援事業計画	子ども・子育て支援法
市町村行動計画	次世代育成支援対策推進法
市町村子ども・若者計画	子ども・若者育成支援推進法
こどもの貧困の解消に向けた対策についての計画	こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律

● 計画の期間

本計画は、令和7（2025）年度を初年度とし、令和11（2029）年度までの5年間を一期として策定します。



● 計画の対象

この計画の「こども」とは、「心身の発達の過程にある者」を想定しています。

● 計画の策定体制

尾張旭市子ども・子育て会議

- 学識経験者、こどもの保護者、子育て支援に関係する者、事業者代表、公募市民により検討・答申

アンケート調査

- 小中学生、若者、保護者

こども・若者からの意見収集

- 市ホームページでの意見収集
- 市長を囲む子ども会議
- グループインタビュー

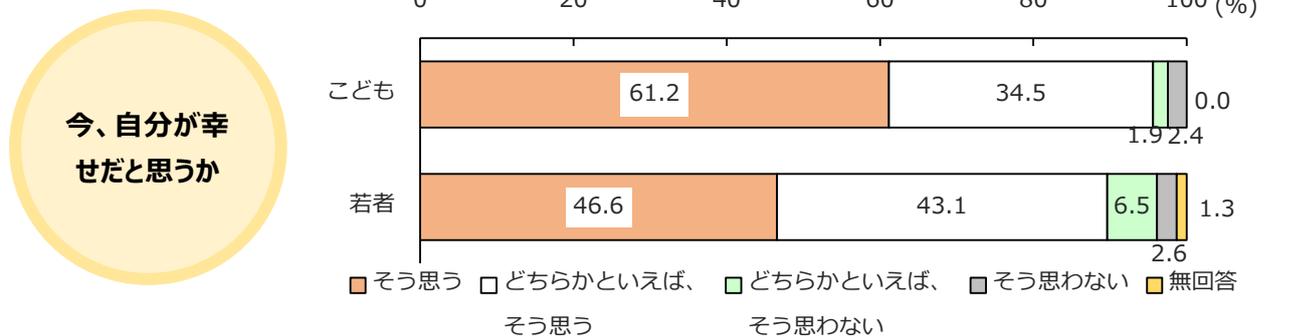
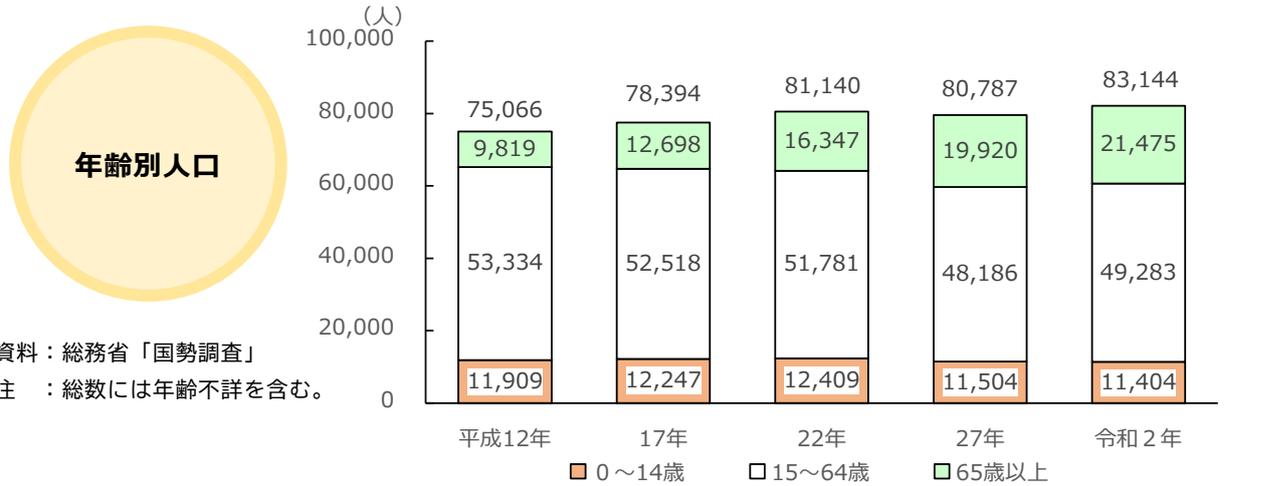
関係者ヒアリング

- 保育関係者、幼稚園関係者、学校関係者、学習支援関係者

0～14歳の年少人口は、平成22(2010)年をピークにやや減少しています。

尾張旭市のこどもが回答したアンケート調査結果をみると、「今、自分が幸せだと思うか」について「そう思う」の割合が最も高く61.2%となっています。「そう思わない」が2.4%、「どちらかといえば、そう思わない」が1.9%となっています。

楽しかったり、充実感があるときは、「友だちといっしょのとき」、「ゲームやインターネットをしているとき」、「家族といっしょのとき」、「一人で趣味や遊びをしているとき」となっています。



若者

- ・ 趣味やスポーツをしているとき (61.2%)
- ・ 買い物や旅行をしているとき (53.9%)
- ・ 友人や知人と雑談しているとき (53.0%)

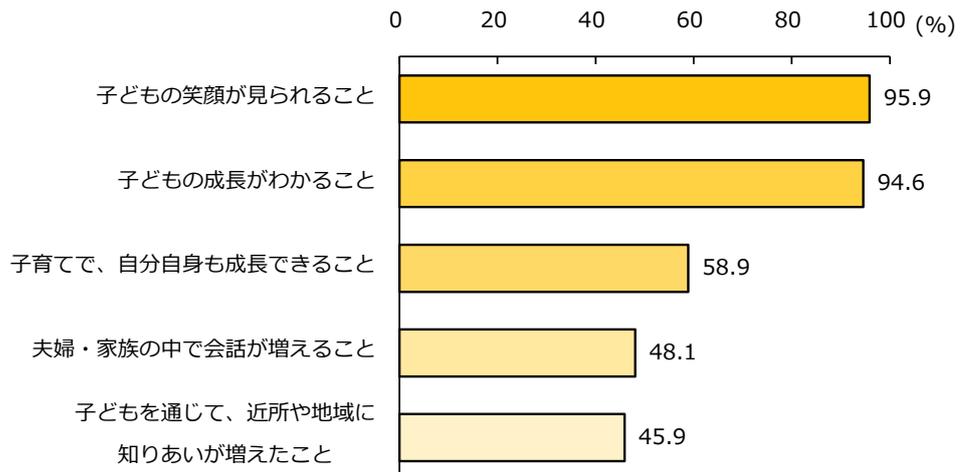
資料：尾張旭市「こども・若者アンケート」

注：こどもは小学5年生・6年生・中学2年生

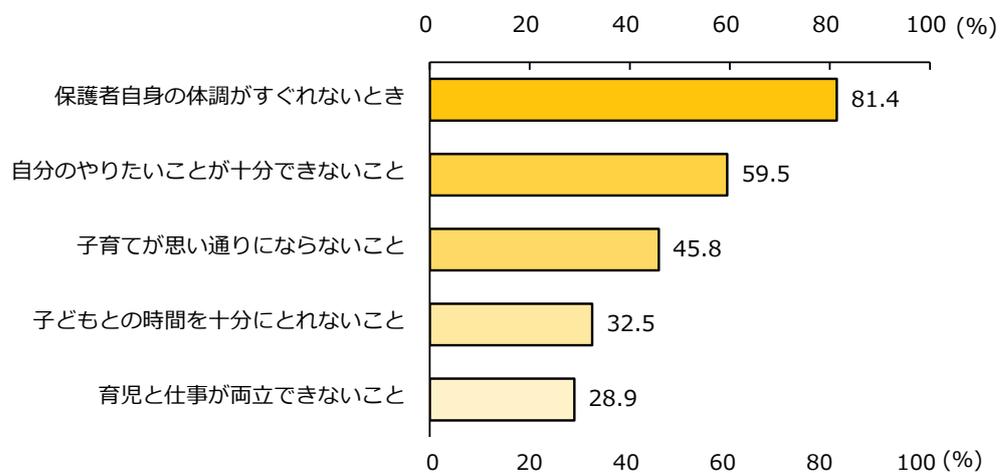
就学前児童の保護者アンケートで、子育てをして良かったこと、楽しいこととして、「子どもの笑顔が見られること」、「子どもの成長がわかること」などが回答されています。子育てがづらいときには、「保護者自身の体調がすぐれないとき」、「自分のやりたいことが十分できないこと」などが上位となっています。これらは、小学生児童の保護者アンケートにおいても、上位の回答となっています。

市が充実させる必要がある子ども施策については、「経済的負担の軽減」、「家の近くで安心して遊べる場の充実」などが上位となっています。小学生児童の保護者アンケートでは、「子どもの居場所づくり」、「多様な遊びや体験、活躍できる機会」などが上位となっています。

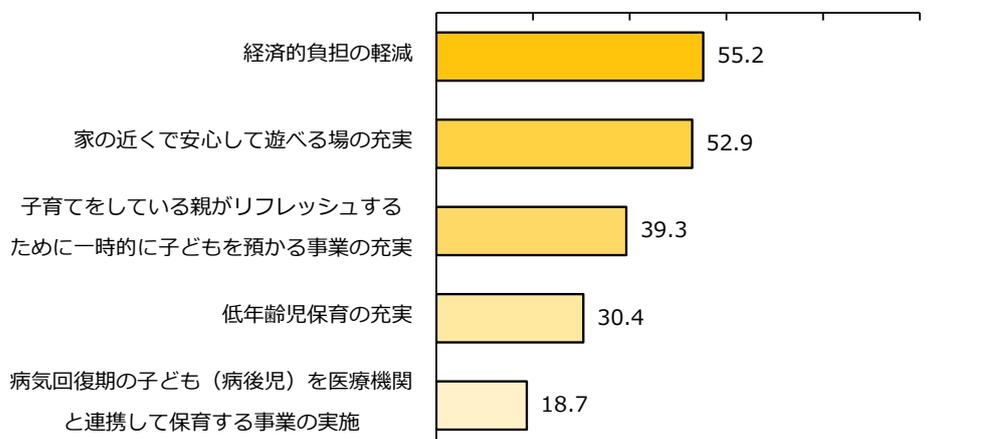
**子育てをして
良かったこと、
楽しいこと**



**子育てが
つらいとき**



**市が充実させる
必要がある
子ども施策**



資料：尾張旭市「就学前児童の保護者アンケート」

こどもは「未来の夢」であり「次世代の希望」、そして「地域の宝」です。さらに地域の未来を担うのは、生まれてすぐすと育ちつつある一人ひとりのこどもです。

すべてのこどもが、今を豊かに生活し、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ひとしくその権利が擁護され、からだ・こころ・社会関係の3つの健康を実現し、将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」をつくっていく必要があります。

こども・若者を地域全体で安心して育てることができる環境を整え、こどもとともに保護者も住民も成長し、様々な「幸せ」と「笑顔」が生まれていく、尾張旭市の実現をめざします。

幸せつむぐ

すべてのこども・若者の笑顔があふれ、

子育てしやすいまち 尾張旭

基本目標 1 こどもまんなかのまちづくり

基本目標 2 親と子の健康の確保及び増進

基本目標 3 就学前の子ども・子育て支援

基本目標 4 学童期・思春期・青年期の健やかな成長支援

基本目標 5 配慮を要するこども・家庭への支援

基本目標 6 子育てを支えるまちづくり



こどもや保護者が必要とする支援を受けることができるよう、「教育・保育」（保育所等）や「地域子ども・子育て支援事業」を実施するため、計画期間中における事業量の見込みと、目標として確保する供給量を示します。本市では、市内全域を1つの区域として設定し、現在の利用実態や今後のニーズを踏まえ、各事業を実施します。

● 事業量の見込みと確保方策

【表の見方】 上段：量の見込み 下段：確保量の見込み

事業名【単位】		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
教育・保育事業	1号認定【人】	978	967	950	940	943
		1,085	1,085	1,085	1,085	1,085
	1号認定【人】 広域利用 ※他市町村のこどもの利用	130	130	130	130	130
		130	130	130	130	130
	2号認定 量の見込み合計	1,104	1,091	1,071	1,061	1,064
	（幼稚園等を希望）【人】	204	201	197	196	196
	（保育所等を希望）【人】	900	890	874	865	868
	確保量の見込み合計	1,142	1,192	1,167	1,157	1,157
	3号認定（0歳）【人】	98	98	97	97	97
		109	115	115	115	115
	3号認定（1歳）【人】	220	221	221	220	219
		253	278	278	278	278
	3号認定（2歳）【人】	331	333	335	335	334
		315	343	343	343	343
放課後児童健全育成事業	量の見込み合計	1,182	1,181	1,170	1,160	1,136
	小学校1年生（実人数）【人】	320	317	324	320	306
	小学校2年生（実人数）【人】	296	296	290	296	292
	小学校3年生（実人数）【人】	237	226	220	216	220
	小学校4年生（実人数）【人】	166	170	162	158	154
	小学校5年生（実人数）【人】	100	108	109	104	101
	小学校6年生（実人数）【人】	63	64	65	66	63
	確保量の見込み合計	1,146	1,186	1,186	1,186	1,186
子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）（年間延べ人数）【人】	1,337	1,314	1,305	1,289	1,260	
	1,337	1,314	1,305	1,289	1,260	
病児・病後児保育事業 （年間延べ利用件数）【人日】	432	473	468	466	464	
	432	473	468	466	464	

本計画の推進にあたっては、庁内各課及び市内関係機関と連携して横断的な施策に取り組むとともに、こども・若者、家庭、学校、支援事業者、関係団体、企業、市民と連携して、多くのかたの意見を取り入れながら、共通の課題の解決に向けた取組を進めていく必要があります。また、社会情勢の急速な変化や新たな課題に対しても柔軟に対応し、事業内容に的確に反映するため、毎年度のPDCAサイクルによる進捗管理・評価の方法を定め、効果的に事業を推進します。

尾張旭市役所ホームページ内

「妊娠・出産・子育て」に関する情報

<https://www.city.owariasahi.lg.jp/site/kosodate-sukusuku/>



◀左のQRコードからもアクセスできます。

尾張旭市こども計画 概要版

発行日：令和7年3月

発行：尾張旭市 編集：こども子育て部こども未来課 〒488-8666 愛知県尾張旭市東大道町原田 2600-1
TEL 0561-76-8148 FAX 0561-52-3749 URL <https://www.city.owariasahi.lg.jp/>